

1. 基本情報						
事務事業番号	02466	事務事業名	福山地区運動施設管理運営事業	担当部		
政策名	004	はぐくみ(社会を生き抜く力と生涯を通じて学びあう力を育むまちづくり)		担当課	地域振興課	
施策名	004	スポーツを楽しむ環境づくりの推進		担当課長	鈴木 順一	
基本事業名	003	スポーツ施設の整備		グループ	地域振興・教育グループ	
予算科目	会計 一般会計	事業期間	単年度のみ 単年度繰返(開始年度 ~) 期間限定複数年度(平成27年度 ~ 平成31年度)			
目	10 教育費	根拠法令・条例等	霧島市都市公園条例・霧島市営体育施設の設置及び管理に関する条例			
目	07 保健体育費	関連計画	霧島市スポーツ振興計画・霧島市公共施設マネジメント計画			
目	03 社会体育施設費	評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	

2. 事務事業の概要・目的・指標<Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

【施設の概要】所在地：霧島市福山町福山6346番地・霧島市福山町福山5290番地61・霧島市福山町福山2962番地1、施設及び開館日：まきばドーム(平成14年)、まきはら運動公園多目的広場(平成22年)、福山多目的交流施設(平成13年)、福山パークゴルフ場(平成13年)、牧之原運動場(昭和52年)、福山体育館(昭和56年)、福山プール(平成20年)、管理棟(平成28年)、開館時間8:30~22:00
【指定管理者】きりしまPPP(株)、指定期間：平成27年度~31年度
【主な利用料金】まきばドーム(160円/時間)、まきはら運動公園多目的広場(1,200円/時間)、福山パークゴルフ場(250円/1ラウンド、500円/1日)、牧之原運動場(300円/時間)、福山体育館(440円/時間)、福山プール(210円/時間)

活動指標 (事務事業の活動量)	単位	平成30年度 (実績)	平成31年度 (見込)	令和 2年度 (実績)	令和 3年度 (見込)
ア 指定管理数	施設	9	9	9	9
イ 指定管理者による自主事業実施数	件	37	40	22	40
ウ 指定管理者による自主事業実施数自主事業実施利用者確保のためのPR回数	回	37	40	22	40

(2) 事務事業の目的

対象 (誰、何を対象にしているのか)	対象指標 (左記 対象の大きさを表す指標)	単位	平成30年度 (実績)	平成31年度 (見込)	令和 2年度 (実績)	令和 3年度 (見込)
ア 市民	人口	人	124,785	126,230	124,623	126,230
イ						
ウ						

意図 (対象をどうしたいのか)	成果指標 (左記 意図の達成度を表す指標)	単位	平成30年度 (実績)	平成31年度 (目標)	令和 2年度 (実績)	令和 3年度 (目標)
ア 市民のスポーツ施設への関心が高まる	利用者アンケート「総合的な施設の印象」の「良かった・どちらかといえば良かった」の割合	%	44	50	32	50
イ 市民の健康及びスポーツ技術が向上する	年間利用者数	人	87,304	94,000	78,807	94,000
ウ						

(3) 総合計画との関係

基本事業の目的、取組方針(総合計画より)

地区自治公民館や自治会が行う施設整備や備品購入への支援を通して、地域におけるスポーツの振興を図ります。また、市民のスポーツ活動の拠点となるスポーツ施設の充実を図るため、老朽化した施設や設備の整備、バリアフリー化を年次的・計画的に行うとともに、適正な維持管理に努めます。さらに、「かごしま国体・かごしま大会」の開催に向け、選手や来場者が快適に利用できる施設整備に努めます。

3. 前年度の評価表に記載した課題

平成31年度の改善改革の内容(取り組むべき課題)

施設の管理運営についてこれまで以上に利用者サービスに努める。当施設は本年度開館予定である鹿児島国体の女子サッカーの会場になっていることから、オーバースードを継続実施し、施設の安定的な維持管理を図る。

4. 事業費の推移

事業費	単位	30年度 決算	31年度		2年度 当初予算	3年度 計画
			当初予算	決算		
国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
県支出金	千円	0	0	0	0	0
地方債	千円	0	0	0	0	0
その他	千円	0	0	0	0	0
一般財源	千円	29,033	22,903	24,014	28,595	24,444
事業費	千円	29,033	22,903	24,014	28,595	24,444

5. 平成31年度の実績及び成果

(1) 平成31年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成31年度の実績 <左記の実績(取組)による成果を記載>
【指定管理料実績】 ・指定管理料実績 24,015千円 【市の活動実績】 ・修繕 1件 193千円 ・指定管理者との定期的な打合せ(月1回)12回	・市としては、まきばドーム浄化槽ブロワを修繕し利用者の利便性の向上が図られた。

事務事業 番号	02466	事務 事業名	福山地区運動施設管理運営事業	担当部	
				担当課	地域振興課

6. 振り返り <SEE (check) >		
A 目的 妥当 性	この事業の目的は、基本事業の目的、取組方針に結びついていますか？	・この事業をなぜ市が行わなければならないですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？
	結びついている	市が実施すべき事業又は実施しなければならない事業である
	間接的に結びついている	市が実施することは妥当である
	結びついていない	見直す必要がある
B 有効 性	成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	廃止・休止の影響はありませんか？
	向上する余地はかなりある	影響がある
	向上する余地はある程度ある	影響はある程度ある
	向上する余地はほとんどない	影響はほとんどない
C 効率 性	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？
	削減できない	削減できない
	削減する余地はある程度ある	削減する余地はある程度ある
	削減できる	削減できる
D 公平 性	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	公平・公正である	
	見直す必要がある	
総合評価判定基準		総合評価
A:継続して取り組むことが適当（やり方改善含む。） B:事業規模・内容・実施主体の見直しの検討 C:事業の統合、休・廃止の検討		A
		理由 本施設は、スポーツを楽しむ環境づくりの推進を目的にしており、スポーツ施設の整備等、管理運営を指定管理としている。施設整備も適切であり、利便性向上や自主事業等で市民の利用拡大にも努めており、継続して取り組むことが適当である。

7. 1次評価結果 <PLAN (Action - Plan) > (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 << 継続・やり方改善 >>			
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡 充			
	維 持			レ	
	縮 小				
	休廃止（統合含む）				
		皆 減	縮 小	維 持	拡 大
		コスト投入（予算）の方向性			
(2) 令和 2年度の改革改善の内容 (取り組むべき課題)	施設の管理運営についてこれまで以上に利用者サービスに努める。 今年度の鹿児島国体の会場となっており計画どおりに開催される場合には会場として適切に維持管理を図る。 スポーツ庁から示された「感染拡大予防ガイドライン」に基づき、新型コロナウイルスの感染拡大予防に努める。				
(3) 令和 3年度の方向性 (具体的な取組)	老朽化している施設については改修を計画し適切な維持管理を図る。				

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者				職・氏名	
(1) 今後の事務事業の改革改善の方向性	の事業 方向性 (成果)	拡 充					
	維 持						
	縮 小						
	休廃止（統合含む）						
		皆 減	縮 小	維 持	拡 大		
		コスト投入（予算）の方向性					
(2) 総評							

